

## 重要取組シート

消防局 警防部

取組項目		大規模・複雑化する各種災害に即応するための警防体制の構築
現状・課題		<p>○現状 社会構造の変化等に伴い、災害が大規模・複雑化・特殊化しており、市民の生命、身体及び財産を守り、被害を軽減するためには、高度な活動能力が要求されている。</p> <p>○課題 消防行政統合システムの保守管理や消防車両等を更新することにより、消防用機器の安定稼働を確保すると共に、活動隊員に対して研修や各種訓練等を実施し、専門的かつ高度な活動能力の向上を図ることにより、消防活動能力を強化し、実効性や機動性の高い組織運営を行っていく必要がある。</p>
取組みの内容		<p>○災害対応能力の向上 外部機関における研修や各種訓練等を通じて、基本的な活動能力から専門的かつ高度な活動能力まで、担当業務に応じた能力の向上を図る。 また、消防車両等を計画的に更新するとともに、既存防火水槽の長寿命化を図り、有効な水利確保を推進し、消防力の充実強化を図る。</p> <p>○Net 119の推進と情報収集体制の充実 音声による 119 番通報が困難な方が円滑に通報が行えるよう、「Net 119 緊急通報システム」への登録を促進するとともに、通報者からスマートフォンで現場映像等を送信できる「119映像通報システム」を導入することにより、情報収集力の向上を図る。</p>
スケジュール	前期 (～7月)	<p>警防課 □防火水槽工事の改修工事に伴う河川水路課現地立ち合い、工事施工の起案等 □車両等入札執行、納入業者決定 □消防艇特別整備 □ポンプ車3台の中間検査 □梯子車等オーバーホール（前期）□緊急消防援助隊土砂・風水害初動活動訓練 □関西空港航空機海上事故対策訓練 通信指令課 □119映像通報システムのリリース □Net 119の機能バージョンアップ</p>
	中期 (～11月)	<p>警防課 □ポンプ車3台の完成検査 □梯子車等オーバーホール（後期） □大阪 880 万人訓練 □特防協総合防災訓練 □交通事故対応救助訓練 □関西空港航空機事故消火救難訓練 □救助技能認定 □総合防災訓練 通信指令課 □119映像通報システムの試行 □Net 119切替え説明会 □119映像通報システム運用開始</p>
	後期 (～3月)	<p>警防課 □防火水槽漏水検査・水張等 □車両納入 □梯子車等オーバーホール（後期） □出初式 □車両納入 □地震災害対応救助訓練 □阪和自動車道防災訓練 □特殊災害訓練</p>
	次年度以降	<p>□入札にかかる事前準備行為を実施し車両整備期間の確保を図る。 (12月に調達課に依頼→1月に決定して物品調達(準備行為)を起案→3月に公告→次年度に4月に入札(開札)→業者と契約→5月～製作開始)</p>